

岩手 MTDLP 推進通信

NO.7 2019.4.15

MTDLP 勉強会-精神科領域-

MTDLP 推進委員会 委員長 田中弘美
tanaka@rehab.iwate-saiseiikai.jp

「したい」を「できる」に!
生活行為向上マネジメント

岩手県作業療法士会

2019 年度の研修予定

2019 年度も事例検討会の開催を計画しております。昨年度 7 月の第 1 回の事例検討会に発表申し込みがなかったことから、通知を早め、第 1 回の開催時期を以下のように企画しています。

発表は事例発表の読み替えに、聴講は事例検討会参加の読み替えが可能です。ご参加ご検討ください。

(計画案)

2019 年 7 月 14 日 (日)
MTDLP 事例登録書き方研修会

2019 年 8 月 17 日 (土) 午後
第 1 回 (16 回) 事例検討会

2019 年 11 月 30 日 (土) 午後
第 2 回 (17 回) 事例検討会

2020 年 2 月 29 日 (土) 午後
第 3 回 (18 回) 事例検討会

お知らせ

■協会：

①New!

「作業療法マニュアル」シリーズ
No.66 (生活行為向上マネジメント
改訂第 3 版)

2018.12.20 発行

②「MTDLP 通信」に代わり「MTDLP
ターミナル」発行中

③MTDLP アプリ DR 可

■士会

協会発行の MTDLP パンフレット
あります。外部への説明など必要な
方はお問い合わせ下さい

MTDLP 推進特設委員会田中弘美

tanaka@rehab.iwate-saiseiikai.jp

平成31年3月3日 (日) 10:30~12:00 やはばーく

参加18名 MTDLP委員 8名 計26名 (分野:精神12、身障4、老年期2)



2018.12.2宮城県士会主催の研修会を受講した愛木委員による伝達講習を主とした研修企画でした。精神科領域のみならず、身体障害、老年期障害領域所属の会員の参加もあり、委員会の予想を上回る参加がありました。精神機能の「機能・構造」の記載はいわゆる高次脳機能で示されています。身体障害や老年期障害の対象者でも精神機能の問題が生活行為を妨げる大きな要因になっていることがあります。それをどう整理して表すか、委員として聞いていてもとても勉強になりました。

<受講会員の感想>

- ・一部分からでも取り入れていきたい。各職種で共有できるシートとしてまず自分の部署間でトレーニングしてみたい
- ・活用機会が少ないと感じているので試していきたいと思います。
- ・(障害福祉サービス)生活訓練での目標設定や本人と共有するプランなどに使っていけるのではないかと考えています。

第 15 回事例検討会

成31年3月3日 (日) 13:30~16:30 やはばーく

発表5名 聴講 4名 MTDLP委員 8名 計17名



<推進委員長から>

MTDLP通信7号は平成30年の最終報告版です。

平成30年度 当委員会が掲げた目標値は以下の人数でしたが、結果は目標達成には至れませんでした。組織的な取り組みが求められます。

	目標値	修了者数
基礎研修修了60%	(49名)	→ 40名
MTDLP研修(実践研修)修了15%	(20名)	→ 7名
指導者	(4名)	→ 0名

県 MTDLP 研修修了者数 2019. 4.

基礎研修修了 433 名

実践研修修了 89 名 指導者 2 名